

## 中野区本庁舎来庁者用フリーWi-Fiの増設について

区は本庁舎へ来庁する利用者の利便性向上のため、来庁者用フリーWi-Fi（以下「フリーWi-Fi」という。）の増設を行う。

### 1 フリーWi-Fiの現状と主な問題点

#### （1）現状

本庁舎を利用する区民等の利便性向上のため、会議室や窓口の待合スペース等でフリーWi-Fiを提供している。

ただし、6階会議室フロアの一部、地下1階、地下2階にはフリーWi-Fiは提供していない。

#### （2）主な問題点

ア 6階会議室での会議に参加する区民等には、電子資料の閲覧のため、区の業務用無線LANに繋がるペーパーレス会議用PCを貸与している。他方、参加者が持参した端末では、会議室内にアクセスポイントが無いため、インターネットに繋がりにくく、不便な状況である。

イ 地下は、携帯電話（ドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイルの回線）がほぼ繋がらない状況で、アクセスポイントも無いため、車やバイク等で来庁した区民の電話やインターネット通信に支障をきたしている。

### 2 フリーWi-Fiの増設について

#### （1）増設の内容

既存の来庁者用フリーWi-Fiの基盤を利用し、新たに6階会議室フロア、地下1階、地下2階にアクセスポイントを設置する。

なお、災害等により携帯電話が繋がらない場合を考慮し、携帯電話の不感知対策が実現されたとしても、フリーWi-Fi等によるインターネット接続環境の多重化を確保していく。

#### （2）災害時の対応

既設のフロア同様に、災害時には、「00000JAPAN」（ファイブゼロジャパン）のネットワークを開放し、認証不要でWi-Fiに接続できる環境とする。

※「00000JAPAN」とは、一般社団法人無線LANビジネス推進連絡会による災害時に無料開放する公衆無線LANサービスで、接続にはメールでの認証やパスワードが不要。

#### （3）参考（各大規模地震における携帯電話基地局の被害件数）

##### ア 東日本大震災（2011年）

- ・被害件数：携帯電話基地局 約 15,000 局 が停止
- ・主な原因：広範囲かつ長期間の停電、津波による設備損壊

##### イ 熊本地震（2016年）

- ・被害件数：携帯電話基地局 約 400 局 が停止
- ・主な原因：土砂崩れ、停電、伝送路の断絶

ウ 能登半島地震（2024 年）

- ・被害件数：携帯電話基地局 約 839 局 が停止（うち石川県内が 799 局）
- ・主な原因：長期停電、土砂災害、液状化による伝送路断絶

3 今後のスケジュール（予定）

令和 8 年 2 月～ 3 月 アクセスポイント増設工事  
4 月 運用開始